

# 2022年 春闘 定昇のみ

## 竹中の給料は世間と比較して低くはないです

# 破天荒

教宣部

5101号

2022年  
3月 11日

化学一般京滋地本  
全竹中労働組合

一昨日(9日)、春闘回答指定日団体交渉を行いました。21年間のベースアップゼロ、世間の同規模の会社の給料と比較して決して低くない。

### 春闘回答

定期昇給のみ。定昇額

組合員 ・九三五% up

係長以下37名 一・二二% up

### 売上・経常利益

(昨年と比較して)

売上30%アップ

経常利益(税引き前利益) 3.2倍

### 【会社】

・ 昨年の3月より急激な受注拡大が続く、目標達成・業績好調。基幹システムが定着し会社の業務改革を進めた結果、利益が確保できる体制となってきた。

・ しかし原材料の値上げ、老朽化している生産設備の投資に、新型コロナウイルス対応で特別休暇付与による賃金保障などで支出増。

・ 安定した売上と利益が複数年に渡り続いた時、ベースアップが可能となる。現状その様な状況ではない。

・ 竹中では経営が厳しい状況でも賃下げ・賃金カット・リストアップもしていない。雇用確保を優先に考え、好不況に係らず定期昇給を実施、賃下げしない方針。

・ 業績がよければ一時金で還元、恒久的な人件費アップに繋がるベースアップに応じることは出来ない。

・ 賃金以外に福利厚生面(社会保険料補助)が充実していることも考慮してほしい。

### 【組合】

・ 業績が順調で、経常利益が昨年に比べ3.2倍になっている。

・ 21年間もの定昇(一年上の先輩の給料になる)のまま。

・ 世間情勢の変化で諸物価が上がって生活が苦しくなっている(特に子育て世代)。

・ 連合の発表によると昨年の春闘では一・七八% up。比較すると竹中は低い。

・ それらを考慮すると100円のベースアップも出来ないのはおかしい!

・ 46才以上になると賃金カーブは緩やかになり、その部分の是正のためにもベースアップは必要です、再検討を!。

### 二次団交

3月17日 2 pm 四ノ宮食堂

